

8月 11 日（日）10:00～11:30 赤羽文化センター第1 視聴覚室において、8月例会・手話学習会を開催しました。講師は手話通訳士の五十嵐郁子氏で、会員 23 名、非会員 8 名、あわせて 31 名の方にご参加いただきました。

★今回の学習内容★

「慣用句の読み取りと手話表現」…一部だけですが、意味と表現方法を載せます。参考にしてください。



慣用句 手話…指を立てた右手甲を左手甲にのせ、右手を握りながら前へ出す(習慣)／指先を前に向けた右手2指を前に出す(単語)

- ① **一長一短** 「長所もあるし、短所もあること」 手話…右手拳の親指側を鼻にあてる(良い)／鼻先をかすめるように右手人差指を左方へ振り下ろす(悪い)／前に向けた左手甲に右手の指先を軽くあて、残した左手の掌に右手の指先をあてる。
- ② **波乱万丈** 「人生の浮き沈みが極めて激しく、劇的であるさま」 手話…指先を左に向けた右手を上下に大きく波打たせながら左へ動かす。
- ③ **奇想天外** 「全く思いもよらないような奇抜なこと」 手話…顔に向けてつまんだ右手指先を開く動作を繰り返しながら一周させる。
- ④ **後の祭り** 「時期を逃して無意味になり、気がついてもいまさら取り返しがつかないことのたとえ」 手話…指を上に向けて開いた両手を同時に下ろしながら5指を閉じる(終わり)／右手小指側で右胸上部をたたく(後悔)
- ⑤ **はしごを外す** 「仲間や味方を裏切り、孤立させるということ」 手話…親指を立てた左手の下を右手の指でたたきながら上げていく／右手を左腕の外側に沿って切るようにする。



コミ男とモア子のしゅわ談義

コミ男： 今、コミモアのホームページのリニューアルを進めているところです。引き受けてくれるところを探していましたが、金額面でなかなか折り合えず難航していました。やっと条件に適う会社が見つかりました。

モア子： 見つかってよかったです。ホームページのリニューアル化が会員増につながりますように。

コミ男： 地域に根ざした中途失聴・難聴者の会であり続けるためにも、情報をこまめに発信しながら、コミモアの認知度を高めたいと考えています。皆さんもホームページをご覧になってください。